



平成27年8月5日

各 位

上場会社名 株式会社山田債権回収管理総合事務所
 代表者 代表取締役社長 山田 晃久
 (コード番号 4351)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 湯澤 邦彦
 (TEL 045-325-3933)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年2月10日付「平成26年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表しております平成27年12月期第2四半期(累計)連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,194	134	100	60	14.09
今回修正予想(B)	1,209	231	216	37	8.72
増減額(B-A)	15	97	116	△23	
増減率(%)	1.3	72.4	116.0	△38.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年12月期第2四半期)	1,793	450	359	173	40.82

修正の理由

主な要因としては、主力のサービサー事業において、既存の購入済債権からの回収が計画通り進まなかったこと、販売費一般管理費におけるバルク債権の貸倒引当金繰入額が計画を超過したこと等により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益は計画値を下回る見込みです。

一方、信託事業においては、兼業業務での大型の信託受益権の媒介業務完了による手数料収入の計上が寄与し、サービサー事業の売上高、営業利益、経常利益の未達をカバーする見込みです。

四半期純利益につきましては、主力のサービサー事業の売上計画未達の影響があり、さらに少数株主損益の調整により計画値を下回る見込みです。

したがって、平成27年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値を以下のとおり修正いたします。

なお、通期の連結業績予想につきましては、主力のサービサー事業において、下期は概ね計画通りに進捗するものと見込んでおります。現時点では、他のセグメントにおいてそれぞれの計画に対する達成度合いには強弱がありますが、結果として、前回発表予想に着地するものと見込んでおりますので、通期の連結業績予想は変更いたしません。

【平成27年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値】

売上高1,209百万円、営業利益231百万円、経常利益216百万円、四半期純利益37百万円

以 上